



組織状況 2026年5月31日現在

組合員数 **24,754** 人

出資金総額 **100,859** 万円

一人当たりの出資額 **40,744** 円



虹のまち

富山医療生協

2026年7月号 No.519

〒931-8501 富山県富山市豊田町 1-1-8
☎ 076-441-8352 FAX 076-432-8031ホームページアドレス
<https://www.toyama-hcoop.com/>
E-mail webmaster@toyama-hcoop.com

毎月1回発行

定価1部30円

(組合員の購読料は出資金に含まれています)

発行 富山医療生活協同組合



戦争する国づくり ストップ!

停戦に向けた動きが現れてきているとは言え、アメリカとイスラエルによる軍事行動と報復の連鎖により中東地域の緊張は高まったままです。また、ロシアのウクライナ侵略、ガザの人々の苦難も続いています。戦争か平和か、核使用か核廃絶か、まさに世界はいま岐路に立っていると言えます。

一方で、現内閣は、防衛費をこれまでの二倍以上のGDP比二%にして、そのための増税も進めようとしています。私たちの税金は、もっと暮らしのために使ってほしいというのが国民の願いです。「戦争する国づくり」に対し、憲法九条が盾となって、その動きを阻んでいます。改憲論議が進められようとしています。国民は大軍拡も改憲も求めています。

富山医療生協は、平和と憲法を守るために、様々に行動しています。五月下旬から始まった国民平和大行進へ積極的に参加し、また、平和が恒久的に続くよう、次世代にしっかりとつなげていく取り組みも進めています。より多くの組合員のみなさんの参加とご協力を、引き続きお願い致します。



国民平和大行進

5月31日 富山県庁前出発の様子



富山医療生協では、**原水爆禁止2026年世界大会**への代表派遣者を募集しています。



とき 8月4日(火) ~6日(木)

ところ 広島市

2026年カンパ物資販売にご協力をお願いします。売上げは、原水爆禁止世界大会への代表派遣のためにも活用させていただきます。

[お問合せ]
富山医療生協 組織部
☎076-441-8351

平和を子どもらにつなげよう 親子×組合員 平和のつどい報告

去る3月28日(土)に平和委員会主催で「親子×組合員で学ぼう平和のこと」というイベントを開催しました。職員とその子供を中心に組合員も含め30名の参加がありました。

イベントでは、戦時中の食事である「すいとん」の試食、昔の遊び体験、富山大空襲のパネル展示、戦争に関する紙芝居の朗読など行いました。組合員が作る「すいとん」は戦時中を再現した具も味もないものと、野菜や出汁で美味しいものが用意され食べ比べをしました。



紙芝居の「かわいそうなゾウ」の朗読が始まると、それまで試食や遊びにはしゃいでいた子供たちが急に静かになり最後まで真剣に聞いていた様子が印象的でした。まだ小さいお子さんが多く、全ての理解は難しかったかもしれませんが「平和っていいな」という気持ちが芽生えていたらいいなと感じました。

富山民医連平和委員会 有賀絵里(富山協立病院)



内視鏡

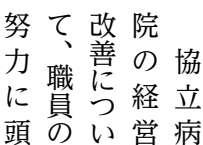
渡辺治氏(二橋大学名誉教授)は、大手中央紙の世論調査を踏まえて「国民は平和を望みながら、また九条についてかなり大きな信頼を持ちながら、同時に、今の中国の脅威に対しては、防衛力を強化しなければならぬという、矛盾した考えを持っています」と分析。いま、憲法への「自衛隊明記論」が戦争の危険をもたらすものであることをきちんと訴えることが求められています。▼憲法改悪は、衆議院の翼賛体制のもとで、危険な事態になっています。

しかし、衆参両院で改憲派が三分の二の多数を占めていた時代も、改憲策動を挫折に追い込んだきた経験があります。二〇〇〇年代に入って「九条の会」が発足し、市民の力で国会を包囲しました。二〇一七年、安倍政権の下で「市民と野党の共闘」で防いだきました。高市政権の狙う悪政は、第一に医療制度改悪などによる社会保障の切り捨てであり、第二に改憲・軍拡の推進です。この二本柱は選挙公約である「減税」「積極財政」を不可能にするという財政上の矛盾をはらんでいます。▼最近の市民運動には新たな若者たちや現役世代の市民たちが参加しています。富山市や高岡市に続いて、黒部市や滑川市で「反戦」デモが行われ、企画されています。この広がりをみんなの力で前進させましょう(S)

まちづくりをすすめよう

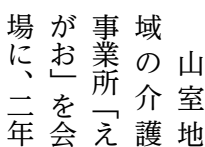
二〇二六年度方針では、「新しい出会い」「ゆるやかな」つながりをつくりながら、医療生協にふれる「場」をさまざまにつくっていくこと、平和で公正な社会づくりをすすめること、医療生協の理念を実践する人づくりをすすめることについて話し合われました。

滑川支部 柴田 隆光総代



がさがさ。全国で病院経営が厳しいと言われる状況の中で医療生協の経営努力は素晴らしい。私たち組合員は社会保障制度の充実を求める運動面で頑張っていかなければと思う。支部としては機関誌配付率の向上、またなかま増やしで地域の組合員比率を上げていきた

山室支部 石原朝子理事

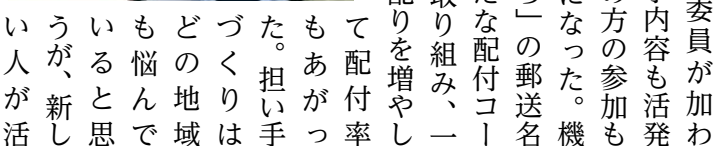


山室地
域の介護
事業所「え
がお」を会
場に、二年



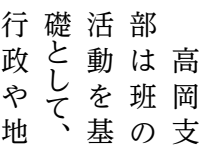
前より「子育て世代とのつ
ながりづくり」を目的に夏
まつりを開催している。参
加者も年々増えており、地
域の人たちの交流の場と
なっている。今年度は、参
加者である保護者にもまつ
り実行委員会に入ってもら
い、準備をすすめている。
若い力が加わることで、こ
れからの活動に大きな可能
性と期待を感じている。

和合八重津支部
 榎野 茂 総代
 小林 早苗 総代
 坪谷奈津子 総代



新しい出会い・寄り添う・

高岡支部の取り組み

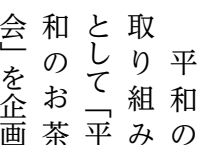


域団体とも協働で「地域まるごと健康づくり」を目指し活動をすすめている。高齢化にともない、担い手づくりは今後の大きな課題。多世代型の魅力ある活動づくりを考えていきたい。事業所がない地域として、今後組合員同士のつながりを大事にしながら外にうつ

「戦後八十年を考える」

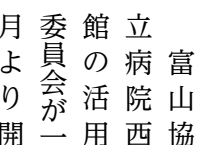
平和のお茶会」

新庄北支部 小川 康子 総代



した。九十代の方々に富山大空襲の体験や平和への思いを語っていただいた。「涙ながらに語っていただき胸が痛くなった」「戦争は二度としてはいけない」と参加者から感想が出され、平和への思いを新たに
する機会となった。

「西館の活用
うたぐえ喫茶を通して」
とよた南支部 鈴木 尚二総代



催され、人が集う「場」づくりを進めようと話し合っている。その中で、うたごえ喫茶をやってみたいという要望が出され、二月、一回目の開催を皮切りに四月、五月と開催してきた。参加者が回を重ねるごとに増え、口コミで組合員でない方の参加も生まれている。三つのチームで、企画づくりをすすめている。今後も西館を活用して医療生協活動のひろがりを作っていきたいと思う。

班・組合員表彰

- ①組合長がいる
- ②年六回以上の開催(うち三回の健康チェックを実施)
- ③年間計画表の提出がある

岩瀬	岩瀬リーダー班会	七回	岩瀬	北村	十二回
浜黒崎	アネモネ	十六回	和合八事	お風呂会	六回
萩浦	蓮町	二十五回	和合八事	太極拳班	四十九回
萩浦	旭ヶ丘班	十回	和合八事	すみれ	六回
大広田	ぎんもくせい銀嶺町	十二回	和合一丈	杏子 リズムダンス	三十二回
大広田	銀嶺の会	六回	和合一丈	杏子 バルーン	八回
大広田	やわやわ体操	七回	和合一丈	杏子 ハーモニカ	十回
とよた東	米田班	十回	和合一丈	杏子 いきいき班	十一回
とよた東	布布班	十九回	和合一丈	新町さくら班	六回
とよた東	クロババー	二十六回	和合一丈	布目東町	十四回
とよた東	にっこにこ	十八回	和合一丈	布目緑町	七回
とよた北	豊島ひまわり	十六回	和合一丈	布目旭町	十回
とよた北	おおぞらカフェ	六回	和合一丈	杏子	十一回
とよた北	映画	十一回	和合一丈	ぼぶら班会	六回
とよた中	豊丘町	二十二回	婦中	運営委員班会	十四回
とよた中	2・6の会	九回	婦中	五月	七回
とよた中	クロババー	十回	射水	百歳体操班	五十回
とよた中	絵手紙	八回	高岡	三ヶ	八回
とよた南	ピンポン	三十九回	高岡	伏木	七回
とよた南	映画鑑賞班	十一回	高岡	古府	十回
とよた南	折紙教室	九回	高岡	歩らりーB	六回
とよた南	豊田本町3丁目	十一回	高岡	三ヶ運動教室	二十六回
奥田	グルメリサーチ	九回	高岡	下石瀬体操サークル	六回
奥田	うたごえ	七回	高岡	定塚	十回
奥田	奥田つば	二十三回	高岡	歩らりーA	六回
奥田北	下新北町班	十一回	高岡	伏木健康麻雀	三十三回
奥田北	中島班	二十四回	高岡	こうようフレンズ	十七回
奥田東	栗島	九回	高岡	ニコ	八回
広田	結	十四回	高岡	佐野	九回
新庄	ボーリング	十二回	高岡	高美町	八回
新庄	さんさん会	十四回	とみな野	かのこ	九回
新庄	カラオケ同好会	九回	とみな野	チューリップ班	八回
新庄	ひまわり	二十八回	とみな野	井波おしゃべり班	七回
新庄北	かよう会	十一回	とみな野	ささえる倶楽部	十四回
新庄北	よつちゃん班	十八回	となみ野	井波健康サロン	十回
新庄北	お茶事の会	二十一回	水橋	高岡健康くら藤班	二十四回
針原	金曜会	十回	水橋西部	みんなのサロンオカモト	九回
針原	針原リーダー班	六回	水橋西部	あすなろ	二十五回
藤ノ木	藤ノ木緑台	六回	水橋西部	あじさい	二十六回
南部	はなみずき	六回	とよた東	原 志げ代	六名
柳田	中屋班	十回	とよた中	山本 佳子	七・五名
山室	月曜会	三十一回	奥田	稲垣由佳子	六名
山室	絵手紙ひばり	四十九回	新庄	高嶋 純子	五名
山室	絵すもす	七回	新庄北	小川 康子	六名
山室	金曜	二十六回	桜谷	荒川 幸子	七名
桜谷	石坂 坂井	二十三回	桜谷	梅野 茂	五名
桜谷	五艘・栗林	八回	和合八事	宮崎 昭子	七名
桜谷	舟田	二十二回	射水	宮崎 昭子	七名
桜谷	五艘 新村班	六回			
桜谷	健康マージャン	十六回			
桜谷	五艘 宮崎	十回			
五福	いきいきサークル	五十八回			
五福	あじさい	十四回			

個人表彰

年間、五名以上の
新規組合員拡大の
実績がある方
(異なる・敬称略)

(理事を除く八名が表彰されました)

年間、五名以上の
新規組合員拡大の
実績がある方
(順不同・敬称略)

第 73 回 通常総代会第 1 号議案

2025年度 活動のまとめ

2026 年 6 月 20 日 (土)

2025年度の
スローガン

誰もが健康で居

～「新しい出会い」「ゆるや

1 医療福祉生協における組合員参加のあり方提言のまとめ

◎多くの支部で「新しい出会い」「ゆるやかなつながり」を意識した取り組みが行われた

①健康になれるまちづくり「新しい出会い」「ゆるやかなつながり」で豊かな医療生協をともにつくります

- 富山中央保健センターと共同で、子育て世代向け「骨盤ケア教室」を開催。各校区の文化祭や健康展に、引き続き支部として協力した。とやま生協、富山大学生協、企業（オークス、ウェルシア、銭湯）等、他団体、企業と協力した健康チェックを行いました。
- 全支部でのまちかど健康チェックの実施を呼びかけ、22支部、16ヶ所で実施されました。



草島銭湯でまちかど健康チェック

- WHO まめにエンジョイイベントに 27 支部が取り組み、ウォーキングをはじめ様々な取り組みに 274 人が参加しました。

- 健康的な生活習慣づくりを目標に虹の健康チャレンジャーを実施し 220 名が達成しました。
- 多世代が参加する企画、えがお夏まつり、夏休みこども企画、富山診療所まつり、協立病院 50 周年健康まつり等開催しました。

- 西館活用委員会を 1 月に立ち上げ、活用に向け動きはじめました。「うたごえ喫茶」「けんこうカフェ」などの企画に取り組みました。



- 各支部で防災をテーマに学習会や交流会が行われました。堀川南太田支部は 4 月に能登へプランターを届け石川健康友の会の方と交流しました。南ブロックは今年で 12 回目となる「福島・能登を忘れないつどい」を開催しました。



新春のつどいで防災すごろく

②医療福祉生協の理念を実践するひとづくりをすすめ、ともに学び合います

- 各支部で運営委員会へ参加する新しいメンバーを増やし、新たに 13 人の支部運営委員が誕生しました。
- 機関紙虹のまち手配り率は 64% で、新たに 41 の配布ルートが誕生しました。
- 9 月に生協の基礎を学ぶ「生協学校」を開催し、46 人が参加しました。

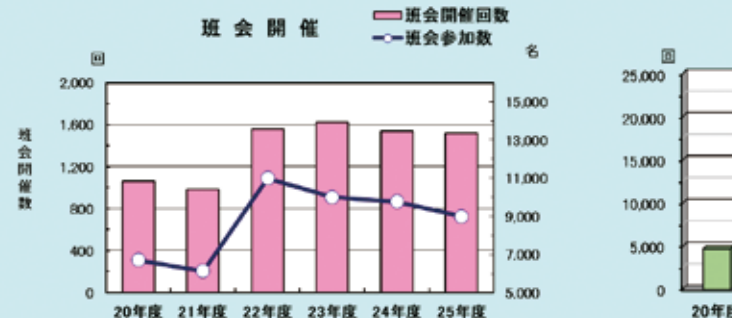
- 9 月に「健康づくり係さん交流会」を開催し、34 人が参加し脳トレやミニ運動会に取り組みました。
- 11 月に月間ジャンプ集会を開催し、あそぶセッションや組合員インタビューを行いました。76 人が参加し、生協活動への理解を深める場となりました。

③幅広い連携で平和で公正な社会づくりをすすめます

- 戦後 80 年節目として、各支部で多様な平和活動が行われました。原爆ピアノコンサート、羽鶴づくり、平和のつどい、富山大学生協と協力イベント、協立病院まつりでの原爆パネル展など取り組みました。
- 1 月に「80 年前のあの日～富山大空襲～」をテーマにくらしの学校を開催し、69 人が参加しました。体験者の語りは大きな反響を呼び、戦争体験を次世代に伝えることの大切を再確しました。

- 引き続き、富山駅構内度署名活動を行い、署名活動の継続を呼びかけました。署名活動の継続を呼びかけました。署名活動の継続を呼びかけました。
- 「平和」に関するアンケートを実施し、富山市に対し戦争資料館・中学校での平和学習を求めました。

2025年度の活動状況



「心地よく暮らせるまちづくりをすすめよう」

「かなつながり」を大切に、多様な参加で組合員が主人公の事業と運動をともにつくろう～

実践

つづいた1年



夏休み子ども企画に挑戦



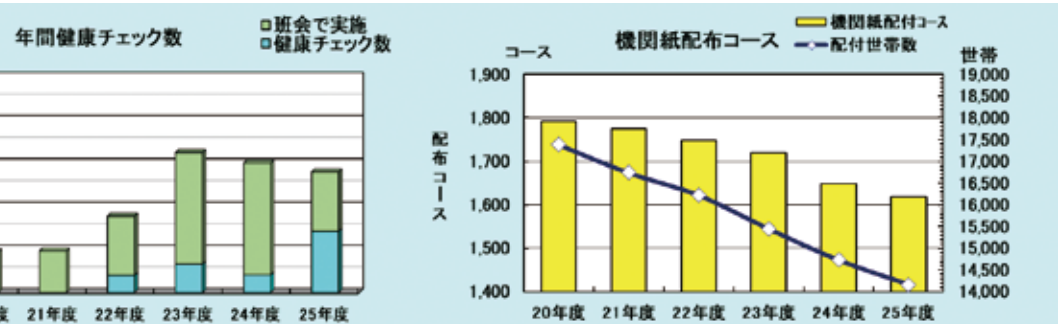
第12回福島・能登を忘れないつどい

で2カ月に一
た。「従来の保
うにしてくだ
戦争被爆国で
禁止条約の署
(25筆、シー
ートをもとに、
の設置や、小・
める要望書を

●8月から、緊急署名100万筆運動として「地域住民の医療を受ける権利を保障するために医療機関の維持存続への支援を求める請願署名」に取り組みました。10月には駅ナカで署名行動を実施。県内で4,409筆、その内組合員が2,000筆を超える署名を集め、診療報酬プラス改定への大きな力となりました。



富山大学で平和&健康カフェ開催



2 中期経営計画について

◎中期経営計画1年目、予算を上回り予算達成

①医療事業・介護事業の連携、他法人との連携で切れ目ないサービスを地域に提供し、持続可能な事業をつくります

- 協立病院は引き続き入院、訪問診療、透析を三つの重点課題として取り組み、入院(達成率103.6%)訪問診療(達成率101.9%)で目標を達成しました。透析(達成率98.4%)は営業エリアを拡大するなど様々な取り組みを行いましたが、僅かに目標を達成できませんでした。事業所全体で達成率102%、前年度比105.1%(124百万円増収)でした。
- 富山診療所は外来診療(達成率115.3%)を水橋診療所は訪問診療(達成率123.5%)を重点課題として取り組み成果を上げました。
- 介護事業が大きく目標未達でした(達成率97.5%)。その中で、昨年度統合した訪問看護(達成率104.2%)が大きく改善し、事業利益は達成率170.9%、前年度比181.7%(7百万円増益)でした。引き続き、訪問介護は職員一人当たりの稼働目標を示し取り組み、デイサービス・デイケアは需要に合わせた定員に変更し、職員配置の見直しを行いました。

【別表】

●たすけっとクラブの活動

	2025年度	2024年度
利用回数	2,826回	3,770回
新規利用	27人	59人
新協力者	11人	17人
生協新加入	20人	19人

●組織・その他の課題到達(2025年度)

課題	実績	目標	前年
なかま増やし(人)	506	800	534
出資金(万円)	5,230	6,000	7,094
増資人数	2,586	3,000	2,996
班会開催数	1,518	2,000	1,546
班会開催班	139	200	139
健康チャレンジャー終了者	392	500	377
通信教育	69	100	86
新班づくり(含む再開)	13	38	17
支部設立・分割	0	2	0
運営委員・サポーター	247	300	281
班会参加者数	8,984		9,292
新規配布コース	46	76	29
健康チェック数	13,978	20,000	14,971

第 73 回通常総代会第 2 号議案



医療福祉生協連

2026 年度の
活動のすすめ方

スローガン

誰もが健康で居心地。～「新しい出会い」「ゆるやかなつながり」を大切に～

1 医療福祉生協における 組合員参加のあり方 提言の実践

2025 年度、各支部が実践した「新しい出会い・ゆるやかなつながり」にこだわった班活動、支部活動、組合員活動を 2026 年度さらに発展させます。

課 題	2026 年度目標	2025 年度実績
な か ま 増 や し	645 人	506 人
出 資 金	4,393 万円	5,230 万円
班 会 開 催 数	1,330 回	1,518 回

2 旧病院西館 活用について

西館活用委員会を中心に地域住民や様々な個人、団体ともつながり、まずは集まる、そこにいるだけでほっとする「場」づくりをすすめます。



西館企画 うたごえ喫茶

3 健康づくり、まちづくり

～「新しい出会い」「ゆるやかなつながり」で、
医療生協に触れる機会を大小さまざまにつくります～



①安心のネットワークを広げ、くらしの助け合いの輪を広げる

- ・「新しい出会い・ゆるやかなつながり」を意識した取り組みを続けます。
- ・これまで医療生協に係わりのなかった人が、参加したくなる楽しく、やりがいや生きがいにつながる魅力的な企画にさらに取り組み、広く宣伝します。
- ・組合員の特技を活かした、多彩な班活動、支部活動、組合員活動をすすめます。
- ・ゆるやかなつながりとして、居場所づくり、班会、おためし班会を続けます。
- ・「くらしの困った」に気づき・寄り添い・解決するため、医療生協運動の様々な場面で声かけを強化し、組合員、職員の共同で、すべての人を大切にするくらしの助け合いの輪を広げます。
- ・組合員、地域の要求、要望を自治体へ届けることを続けます。
- ・社会福祉協議会や自治体との連携づくりをすすめます。
- ・支え合い活動として「たすけっとクラブ」をさらに発展させ、その活動を通じて、医療生協の支部や班、担い手づくりをすすめるとともに、医療生協の医療・介護事業と一体に生活を支えることをすすめます。

- ・災害に強いまちづくりをすすめるため、医療生協運動として、災害時の備え・行動の具体化をすすめます。
- ・ホームページや虹のまちの見直しをすすめ、医療生協運動の「見せる化」「知ってもらう化」を続けます。
- ・SNS を活用した組合員同士の交流を広げます。

②地域まろごと健康づくり

- ・健康ウォーキング、フレイル・オーラルフレイル（注 1）予防（シルバーリハビリ、脳トレ、あいうべ等）、健康チャレンジ等、医療生協の健康づくり活動を続けます。
- ・すこしお「減塩」に具体的な目標を持ち、成果が見える取り組みを広めます。
- ・班会など医療生協運動に参加することが、健康に与える効果を再確認できる取り組みを広げます。
- ・まちかど健康チェックを大いに取り組み、行政や他団体との共同を続けます。



良い姿勢・歩き方講習

4

- ①切れ
・外来
にな
域住
しま
- ②質の
・質の
いま

5

- ①「みん
「いの
- ②「cor
で学
- ③医療
医師
採用
- ④組合
や活

注 1

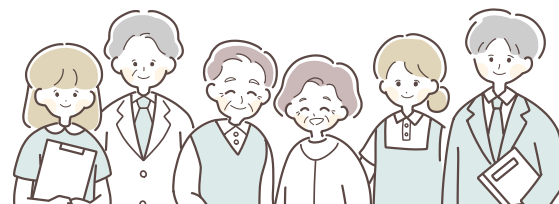
注 2

注 3

よく暮らせるまちづくりをすすめよう

し、地域住民、他団体との多様な連携で、組合員が中心の事業と運動をともにつくろう～

医療事業・介護事業の連携、他法人との連携で 切れ目ないサービスを地域に提供し、 持続可能な事業をつくります



切れ目ないサービスを提供する事業

・入院・在宅・介護の連携で、自分たち
いものは他事業所と連携し、組合員や地
民に、安心の切れ目ないサービスを提供
す。

高い医療・介護サービスの提供

高い医療・介護サービスの提供をおこな
す。

③経営改善をすすめ、持続可能な経営づくり

- ・2025年度の中期経営計画を上回る結果を力
に、さらなる経営改善をすすめます。また、
2028年度に必要な利益改善に向けて、
2026年度中に中期計画の必要な改定を実施
します。
- ・必要な看護師確保を続けます。

- ・資金目標に見合った必要利益確保にこだわり、
具体的な取り組みを明確にして、経営改善を
続けます。
- ・事業所独立会計制度の確立をすすめます。
- ・資金確保の視点から増出資目標を明確にし、
その達成を目指します。また、年齢別出資状
況を把握し、高齢組合員の法定脱退に備えた
対策と対応をすすめます。

医療福祉生協の 理念を実践する ひとづくりをすすめ、 ともに学び合います

んなで学ぶ医療福祉生協のいのちの章典」を活用して、
のちの章典」を学び実践的に取り組みます。

mcom]「いつでも元気」「虹のネットワーク」「みんな
ぶ医療福祉生協」などを活用して活動をすすめます。

福祉生協の理念や事業所の魅力を発信することで、
・看護師をはじめとした必要な医療・介護従事者の
につなげ、計画的に養成していきます。

員の「いきがい」「やりがい」を大切にし、機関紙配付
動に参加する、地域の担い手づくりをすすめます。

6 幅広い連携で平和で公正な 社会づくりをすすめます

- ①「日本国憲法施行80年」を契機に憲
法を学び、軍備拡大や基地問題に目
を向け、改憲の動きを阻止するた
めの活動を続けます。
- ②「東日本大震災から15年」をふまえ、
震災被害や原発事故を風化させず、
原発に依存しないエネルギー政策へ
の転換を求めます。
- ③能登半島地震の復興、被災者への支
援を続けます。
- ④気候危機問題、エネルギー問題、私
たちの生活スタイルや経済のあり方
について学び、具体的にできるこ
から行動します。

- ⑤OTC類似薬（注2）の保険外負
担反対をはじめ、高額療養費制
度改悪反対、社会保障費4兆円
削減反対、「紙の健康保険証」復
活を求める行動など社会保障の
改善のため声を上げ続けます。
- ⑥協同組合間をはじめ他団体との
協力を強め、フードドライブ（注
3）、子ども食堂、等に取り組み
ます。
- ⑦平和の実現に向けた歩みの継続、
核兵器廃絶に向けた取り組みを
続けます。

【用語解説】

フレイル ……健康な状態と要介護状態の中間の段階の状態であり、予備能力低下により身体機能障害に陥りやすい状態のことの総称。

オーラルフレイル ……口の機能が健常な状態と低下の間にある状態で、嚥む力や飲み込む力、滑舌などが衰え始めた口腔の虚弱のことです。

OTC類似薬 ……医療用医薬品であり、成分や効能が市販薬（OTC医薬品）と類似している薬です。

フードドライブ ……家庭や企業から余剰な食品を回収し、食料を必要とする人々や団体に寄付する活動。

貸借対照表

2026年3月31日現在 (単位:円)

資産の部	期末残高	負債及び資本の部	期末残高
I. 流動資産	1,876,299,890	Ⅲ. 流動負債	361,093,793
現金・預金	1,266,521,759	買掛金	98,748,168
事業未収金	564,928,272	未払金	23,814,018
未収金	10,885,764	短期借入金	0
棚卸資産	20,636,210	1年以内返済長期借入金	28,512,000
前払費用	16,473,385	短期リース債務	0
立替金	237,600	預り金	11,390,548
仮払金	16,900	未払費用	0
繰延税金資産	0	前受収益	0
仮払消費税	0	賞与引当金	190,380,259
貸倒引当金	△ 3,400,000	未払法人税等	2,680,500
		未払消費税	5,568,300
		仮受金	0
Ⅱ. 固定資産	3,945,119,975		
(1)有形固定資産	3,751,513,045	Ⅳ. 固定負債	3,724,181,895
1.建物	2,675,717,397	長期借入金	2,920,600,000
減価償却累計額	△ 1,052,058,304	長期リース債務	0
2.建物付属設備	2,035,993,690	退職給付引当金	798,212,647
減価償却累計額	△ 904,980,102	役員退職慰労引当金	5,369,248
3.構築物	349,787,931	有料老人ホーム敷金	0
減価償却累計額	△ 173,397,312		
4.医療用器械備品	621,849,325		
減価償却累計額	△ 439,810,229	負債の部 合計	4,085,275,688
5.その他器械器具備品	252,774,643		
減価償却累計額	△ 191,760,242	V. 出資金	1,018,762,000
6.車両運搬具	0	組合員出資金	1,018,762,000
減価償却累計額	0		
7.リース資産	151,205,760	Ⅵ. 剰余金	717,382,177
減価償却累計額	△ 151,205,760	(1)法定積立金	349,650,000
8.土地	577,396,248	法定準備金	349,650,000
9.建設仮勘定	0		
		(2)医療福祉等積立金	329,400,000
(2)無形固定資産	37,110,805	医療福祉等事業積立金	329,400,000
1.借地権	9,710,428	病院新棟建設積立	0
2.ソフトウエア	102,958,954		
減価償却累計額	△ 75,558,577	(3)任意積立金	37,000,000
(3)その他固定資産	156,496,125	生協会館建設準備金	37,000,000
関係団体出資金	6,565,000		
敷金保証金	9,160,731	(4)当期末処分利益	1,332,177
繰延消費税	0	前期繰越利益	197,151
前払税金資産	0	当期利益	1,135,026
保険積立金	129,860,394		
奨学金	10,910,000	資本の部 合計	1,736,144,177
資産の部 合計	5,821,419,865	負債及び資本の部 合計	5,821,419,865

監査報告書

私たち監事は、2025年4月1日から2026年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果につき以下のとおり報告いたします。

1. 監査の方法及びその内容

各監事は、他の監事と意思疎通・情報の交換を図るほか、監査方針等に従い、理事・職員等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査環境の整備に努めました。理事会その他重要な会議に出席し、日常監査を継続し、担当監事による各部署等監査を行いました。上半期監査において、経営状況の実額での差異分析や数値による把握と評価が重要であると意見を述べ、全員参加の経営などを指摘しました。また、損益計算書等の基礎データから費用を含めた分析結果等に基づき率直な意見を述べ、監査所見を報告しました。また、上半期監査で資産健全化における指摘事項の改善に向けた議論の促進を図りました。事業所独立会計の体制確立に向けた取り組みを後押ししました。

監事会は、ほぼ3か月毎に開催して継続する課題の検討と改善等の実現に向け協議しました。

また、重要な決裁書類等を閲覧し、本部等において業務及び財産の状況を調査いたしました。当該事業年度に係る事業報告書及びその附属明細書について検討いたしました。さらに、会計帳簿並びにこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る決算関係書類（貸借対照表、損益計算書、剰余金処分案）及びその附属明細書について検討いたしました。

2. 監査の結果

- (1) 事業報告書等の監査結果
- ① 事業報告書及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、組合の状況を正しく示しているものと認めます。

② 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令もしくは定款に違反する重大な事実は認められません。
- (2) 決算関係書類(剰余金処分案を除く)及び附属明細書の監査結果
- 決算関係書類(剰余金処分案を除く)及び附属明細書は、組合の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。
- (3) 剰余金処分案の監査結果
- 剰余金処分案は法令及び定款に適合し、かつ、組合財産の状況その他の事情に照らして指摘すべき事項は認められません。

3. 監事所見

未だ不十分な事務処理・事務体制につき、早急な改善を強く要望します。また、次世代に向けた新棟建設事業の総括を残すことや新棟建設後の現状を踏まえた実現可能な「中長期経営計画書策定」を経て、借入金返済据え置き期間中に必要資金を明示できる経営体制を確立するよう要望します。

2026年5月29日 富山医療生活協同組合 監事 中村 弘光 能沢 吉晴 坂本 義夫

2025年度決算報告

《 損益計算表 》 自 2025 年 4 月 1 日～至 2026 年 3 月 31 日 (単位:円)

《 事業収益 》	3,588,965,888
医業収益	2,828,142,728
入院収益	1,572,556,194
外来通院収益	402,859,022
外来透析収益	364,377,230
在宅訪問収益	345,806,341
健診活動収益	104,112,514
予防接種収益	38,007,969
その他の医業収益	6,309,569
医療保険査定減	△ 5,886,111
介護収益	753,789,579
訪問看護	87,925,658
訪問介護	66,751,985
訪問リハビリ	1,556,265
定期巡回随時訪問	0
居宅療養管理指導	29,043,244
通所介護	273,455,126
通所リハビリ	49,984,069
看護小規模多機能	119,753,593
居宅介護支援	91,821,242
包括支援センター	29,009,507
その他の介護収益	4,488,890
介護保険査定減	0
その他事業収益	7,033,581
有料老人ホーム	0
保育料	1,841,233
保育補助金	3,030,000
福祉活動収益	2,125,988
その他事業収益	36,360
《 事業費用 》	3,609,374,710
医療材料費	360,867,753
医薬品費	160,851,416
診療材料費	186,725,309
給食材料費	13,291,028
一般管理費	3,248,506,957
人件費	2,205,819,008
委託費	255,603,505
経費	392,119,312
リース料	0
減価償却費	299,147,053
消費税及び地方消費税	95,818,079
繰延消費税償却額	0
《 事業利益 》	△ 20,408,822
【事業外収益】	34,586,432
受取利息	500,946
経費補助金	16,433,975
貸倒引当金戻入	3,500,000
雑収入	14,151,511
【事業外費用】	14,783,095
支払利息	12,051,903
診療費減免	574,505
雑損失	2,156,687
《 経常利益 》	△ 605,485
【特別利益】	48,898,793
設備補助金	102,000
器械備品補助金	0
その他の特別利益	48,796,793
【特別損失】	44,477,782
固定資産売却損	0
固定資産除却損	32,300
その他の特別損失	44,445,482
《 税引前当期純利益 》	3,815,526
【法人税等】	2,680,500
【法人税等調整額】	0
《 当期純利益 》	1,135,026
【前期繰越利益】	197,151
《 当期末処分利益 》	1,332,177

《 余剰金処分 》 (単位:円)

I. 当期末処分剰余金	1,332,177
Ⅱ. 剰余金処分額	
1. 法定準備金	1,000,000
2. 医療福祉等事業積立金	0
合計	1,000,000
Ⅳ. 次期繰越剰余金	332,177

注 記 1. 次期繰越剰余金は、教育事業等繰越金です。

2. 法定準備金は赤字になった時に備えるものであり、教育事業等繰越金は教育事業の費用にあてられるものです。生協法及び定款では、出資総額の2分の1に相当する額に達するまで、毎事業年度の剰余金の10分の1以上を法定準備金として積み立て、20分の1以上を教育事業等繰越金として繰り越さなければならないことを定めています。

3. 今期は医療福祉等事業積立金への積立は行いません。

《 2026 年度予算 》 自 2026 年 4 月 1 日～至 2027 年 3 月 31 日 (単位:円)

《 事業収益 》	3,694,251,396
医業収益	2,952,632,775
介護収益	734,678,854
その他事業収益	6,939,767
《 事業費用 》	3,705,361,741
医療材料費	403,525,218
一般管理費	3,301,836,523
《 事業利益 》	△ 11,110,345
【事業外収益】	60,922,592
【事業外費用】	12,226,593
《 経常利益 》	37,585,655
【特別利益】	0
【特別損失】	16,000,000
《 税引前当期純利益 》	21,585,655
【法人税等】	2,680,500
《 当期純利益 》	18,905,155



昨年開催の様子

スマホ教室

日時 8月18日(火) 10:00~12:00
場所 富山協立病院西館2F
内容 スマホのお悩み解決!!
定員 10名
[お申し込み・お問合せ] 組織部 ☎076-441-8351





サマー増資

期間: 2026年7月~8月

みなさまからお預かりした出資金はこんなことに活用!

地域の健康づくり活動
健康チェックに使用する機器の購入など

医療施設・介護施設をより利用しやすく
医療機器の購入、施設の改修など

増資は各事業所の窓口でもできます!!
支部委員や組織部職員も受け付けいたします。

ワンコイン500円からお気軽に!!

「まちづくりアンケート」を実施します

富山医療生協では、毎年、地域の声を集めた要望書を自治体に届けています。今年のテーマは「移動手段について」です。日頃の暮らしの中で、買い物・通院・外出などの「移動」に関する状況や困りごとをお聞きし、地域の実情を行政へ届けるためのアンケートです。ご協力をお願いいたします。

※アンケートに関するお問い合わせ、質問は
富山医療生協 組織部 ☎076-441-8351

アンケートは二次元コードで参加することができます





西館 けんこうカフェ開催

六月二十三日に西館けんこうカフェを開催し、現在富山協立病院で研修中の富山大学医学部六年生二名に講師をしていただきました。

坂井真樹さんは「フレイルってなに? フレイルを知って予防しよう」と題し、フレイルの判定基準や予防に欠かせない栄養・運動・社会活動について話され、瀧川雄也さんは「熱中症の予防と対策」と題し、熱中症になる過程や予防について話されました。

講演後にはフレイルの判定基準になっている握力測定も行いました。参加された方からは「脱水と電解質異常の違いは?」「熱中症になる人とならない人の違いは?」など質問が出され、関心の高さが伺えました。健康を考えるよい機会となりました。

「麻雀セット」寄附につきまして、たくさんの方の「寄附をいただきありがとうございます」の言葉をいただきました。牌は締め切らせていただきますが、雀卓の「寄附は受け付けていますので、よろしくお願いします。」

次回うたごえ喫茶は七月二十五日(土)十時~
お問い合わせ・組織部 ☎四四一八三五

8月休診日のご案内

富山協立病院
富山診療所・水橋診療所
8月15日(土)はお盆休みの為休診となります



無料法律相談のご案内

西山 貞義 弁護士
(富山中央法律事務所)

7月23日(木) 時間 午後2時~4時
8月27日(木)
9月30日(水)

予約してください

◎場所及び申込み
富山協立病院 地域連携室
☎076-444-5708

夏休み子ども企画のご案内

もうすぐ夏休みがやってきます。子どもさん向けの行事を企画している支部よりお知らせです。ちょっと涼みに、ちょっとのぞきに、是非お越しください。お待ちしております!

呉羽支部 “夏休みを楽しもう”

内容 みんなで工作・ミニゲーム大会・吹矢
日時 7月28日(火) 10:00~12:00
場所 長岡公民館(富山市長岡9522-3)

山室支部 えがお DE 夏祭り

内容 かき氷・ヨーヨー釣り・朝とれ野菜など
日時 8月2日(日) 10:00~12:00
場所 在宅福祉総合センター「えがお」(富山市山室82-1)

詳細などお気軽にお問い合わせください
富山医療生協 組織部 ☎076-441-8351



6/21(日) 海岸クリーン作戦開催しました

富山県生協連の会員生協団体合同での取り組みで、親子連れや大学生もたくさん参加があり、当医療生協からも職員6名と組合員さん8名が参加しました。開始前の雨も止み一気に暑さが増す中でしたが、大きな流木や小さなプラスチック片、たばこの吸い殻など、拾い集めました。組合員さんと一緒に参加した小学生のお孫さんが「楽しかった!」と満面の笑みでした。

次回は当医療生協から、もっとたくさん参加していただけたらと思います。
環境・平和委員会

	参加者	回収ゴミ
岩瀬浜海岸	246名	916kg
六渡寺海岸	81名	(2024年780kg)

マイクロプラスチック調査参加者 両会場で20名

転居先を必ず連絡して下さい
住所・電話番号の変更や家族の変更がありましたら、生協本部まで連絡下さい。

1	2	3	4
	5	6	
7	8	9	
	10	11	12
13		14	15
16		17	

- たての力ギ
- 1 高知名物——のタタキ
- 2 —の皮が厚い
- 3 がっかりして——を
- 4 老いらくの——
- 5 —を紡ぐ
- 6 —の利益
- 7 —を忘れたカナリヤ
- 8 受験生の前で
- 9 滑るは——
- 10 ミーミン
- 11 寺の台所
- 12 よこの力ギ
- 13 過疎の対
- 14 耳に——
- 15 グロゴロと——
- 16 父母の兄弟
- 17 —に答えよ
- 18 朝な——な
- 19 日頃から——管理
- 20 鬼の居ぬ間に——
- 21 センチの十分の一の
- 22 ネット上で別のページに
- 23 飛ぶ仕組み

【五月号の当選者10名】敬称略

大場 敬子 (富山市打出)
網川 美栄子 (富山市水橋町)
土肥 靖子 (富山市向新庄町)
島坂 幸子 (富山市婦中町)
中野 宏子 (小矢部市植生)
尾野 紀子 (富山市高島)
坂井 景子 (射水市二口)
池原 茂 (富山市八尾町)
田島 千里 (砺波市太田)
能登 正人 (黒部市立野)

※賞品の発送は月末になります。

チャバタケ (茶畑)

タ	チ	バ	カ	ラ
ン	カ	イ	コ	ク
カ	ヤ	ケ	シ	マ
イ	セ	イ	シ	ヤ
ギ	ン			コ

応募68通
正解68通

【五月号の解答】

正解者の中から十名の方に
五百円分の図書カードを贈呈
【しめきり】
八月二十日の消印有効

【あて先】
〒931-8501 富山市
豊田町一ー八 富山医療
生協「虹のまち」パズル係
【賞品】

【応募方法】
パズルの解答・住所・氏名・年齢と、虹のまちの紙面や医療生協へのご意見・ご要望などコメントと併せて明記の上ハガキ、又は富山医療生協ホームページ(二面右上に記載)の「お問合せ」メールにてご応募ください。

尚、虹のまちに掲載させて頂く事がありますのでご了承ください。

